



特定非営利活動法人 なんとなくのひろば 通信

URL <http://www.nantonakuno.net/>

Mail info@nantonakuno.net

「子どもの居場所」、この半年

2月から始まった全国一斉学校臨時休業は春休みを過ぎても継続となり、学校休業のまま新学期が始まりました。

4月、5月は居場所利用者に登録中・登録予定の子どもたちに限り、体調に注意しながら受け入れを続けました。6月に入り居場所利用の問い合わせや新たな利用登録がありました。新しい参加者の継続来所は少ない状態です。

猛暑の夏休み期間が過ぎ、9、10月の継続利用は、今のところ数名にとどまっています。とはいえ、小中学生の参加者、通信制に通う高校生や居場所としての利用者もあり、子どもの居場所はいつもにぎやかです。

スタッフも加わったカード対戦や「マイクラフト」などのビデオゲーム、「ブロックス」などのボードゲームもいままでのように楽しんでいます。最近の活動をレポートします。

「ギター弾きたい!」、「うーん、まずここにウクレレがあるから練習してみよう」。ウクレレは指に負担がかからず、弦を押さえる手と、弦を弾く手の協調が習得しやすい。はじめに練習する弦楽器としておすすめです。(ただし奥は深いぞ)

まず、コードを3つおぼえて簡単な曲の伴奏ができ、少し



難しいコード入りの曲も、いくつか弾けるようになりました。「次はギターをやってみよう」。初心者の方の難関<F>コード。<C>から<F>へ移るときがムズカシイ...と言いながらだいたい形ができてきました。居場所にはギターとウクレレが2本ずつあります。脇で見ていたスタッフが「私も弾いてみようかな」。そこで、練習曲を決めて合奏しようということになりました。歌も合わせたいのですが、いまはがまん。マスクを付けて、つぶやくようにしか歌えないのがとても残念です。



「15パズル」を作ってみよう。せっかくだからちよつと大きめに作りたい。久しぶりに電動糸ノコの出番。

使い慣れた利用者さんが角材をカットしてくれました。数字の書き込みはTシャツ用プリンタシートを試

してみたけれど、木材への転写がうまくいかず失敗。タイプの違う転写紙に印刷し、切り取って貼り付け、枠を工作してできあがり。「お疲れさまでした」。数字ピースを順にスライドし、1から15まで整列させます。最初のピースの配置によって、整列できるときと、どうスライドしてもできないときの比は1対1だそうです。「群論」という数学で証明できるとか。

画面をにらみながら、ミニPCmicro:bit(マイクロビット)のプログラムを試しているのはスタッフのFさん。5×5の小さなディスプレイで動くゲームや、LEDアレイを虹のように点灯させるプログラムを動かしています(上写真)。ネット情報を参考に、micro:bitを使ったLEGO自動車の操縦にも取り組んでいます。LEGOブロックなら車体が自由にデザインでき、子どもたちが喜びそう。完成が楽しみです。(手塚)



目次

子どもの居場所	1
「不登校支援連絡会議」来所	2
居場所利用のお願い	3
活動報告	3
こんな本はいかが・51	4

居場所のひとこま

今年はコロナの影響で家庭菜園を始める人が増えたとか。居場所では、近くにある大家さんの畑をお借りして、じゃがいも栽培をやっています。そのほか、プランターできゅうりやミニトマト作り。夏の暑さに参ってしまったのか、陽当りに問題があったのか、ミニトマト、ナスやキュウリのできはいつもと比べていまひとつでした。それでもミニトマトは10月の急な気温低下にも負けず、元気に実を付けています。(N)

